



JFEグループ

2008年度決算および

2009年度業績見通し

2009年4月24日



JFE

目 次

- 2008年度決算
 - JFEスチール
 - JFEエンジニアリング/造船事業/都市開発/LSI事業
 - JFEホールディングス

- 2009年度業績見通し

- JFEグループの当面の経営方針について

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



JFEグループ

2008年度 連結決算



2008年度決算

JFE

対前回(1/30)公表値

(単位:億円)

	08年度見通し (1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	21,031	39,100	21,031	18,051	39,082	▲ 18
営業利益	2,376	3,900	2,376	1,702	4,078	178
営業外損益	209	▲ 200	209	▲ 281	▲ 72	128
経常利益	2,586	3,700	2,586	1,419	4,005	305
特別損益	▲ 23	▲ 625	▲ 23	▲ 672	▲ 695	▲ 70
税前提利益	2,562	3,075	2,562	748	3,310	235
税・少持	▲ 1,031	▲ 1,775	▲ 1,031	▲ 337	▲ 1,368	407
当期純利益	1,530	1,300	1,530	412	1,942	642
ROS		9.5%			10.2%	0.7%



2008年度決算

JFE

対前年度

(単位: 億円)

	07年度実績		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	16,693	35,398	21,031	18,051	39,082	3,684
営業利益	2,538	5,105	2,376	1,702	4,078	▲ 1,027
営業外損益	69	▲ 75	209	▲ 281	▲ 72	3
経常利益	2,608	※ 5,029	2,586	1,419	※ 4,005	※▲ 1,024
特別損益	▲ 1	▲ 557	▲ 23	▲ 672	▲ 695	▲ 138
税前提利益	2,607	4,472	2,562	748	3,310	▲ 1,162
税・少持	▲ 998	▲ 1,853	▲ 1,031	▲ 337	▲ 1,368	485
当期利益	1,608	2,618	1,530	412	1,942	▲ 676

ROS 14.2%

10.2% ▲4.0%

※減価償却制度変更影響含む

07年度実績 : ▲373億円

08年度実績 : ▲447億円



2008年度決算セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前回(1/30)公表値

(億円)

	08年度見通し(1/30)		08年度実績			増減	
	上期	年間	上期	下期	年間	年間	
鉄鋼事業	18,939	34,300	18,939	15,294	34,233	▲	67
エンジニアリング事業	1,255	3,300	1,255	2,127	3,382		82
造船事業	979	1,820	979	835	1,814	▲	6
都市開発事業	58	250	58	193	251		1
LSI事業	185	270	185	93	278		8
消去又は全社	▲ 386	▲ 840	▲ 386	▲ 492	▲ 878	▲	38
売上高計	21,031	39,100	21,031	18,051	39,082	▲	18
鉄鋼事業	2,683	4,034	2,683	1,442	4,125		91
エンジニアリング事業	5	50	5	94	99		49
造船事業	▲ 71	▲ 250	▲ 71	▲ 78	▲ 149		101
都市開発事業	▲ 28	▲ 20	▲ 28	▲ 9	▲ 37	▲	17
LSI事業	1	▲ 50	1	▲ 43	▲ 42		8
消去又は全社	▲ 3	▲ 64	▲ 3	12	9		73
経常利益計	2,586	3,700	2,586	1,419	4,005		305



2008年度決算セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	07年度実績		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
鉄鋼事業	15,443	32,033	18,939	15,294	34,233	2,200
エンジニアリング事業	1,096	3,142	1,255	2,127	3,382	240
造船事業			979	835	1,814	1,814
都市開発事業	83	255	58	193	251	▲ 4
LSI事業	232	429	185	93	278	▲ 151
消去又は全社	▲ 162	▲ 463	▲ 386	▲ 492	▲ 878	▲ 415
売上高計	16,693	35,398	21,031	18,051	39,082	3,684
鉄鋼事業	2,643	5,089	2,683	1,442	4,125	▲ 964
エンジニアリング事業	▲ 48	▲ 110	5	94	99	209
造船事業			▲ 71	▲ 78	▲ 149	▲ 149
都市開発事業	5	14	▲ 28	▲ 9	▲ 37	▲ 51
LSI事業	10	11	1	▲ 43	▲ 42	▲ 53
消去又は全社	▲ 3	24	▲ 3	12	9	▲ 15
経常利益計	2,608	5,029	2,586	1,419	4,005	▲ 1,024



JFEスチール
2008年度 連結決算



08年度決算

JFEスチール

JFE

単位: 億円

JFEスチール	07年度 実績	08年度前回(1/30)		08年度実績			年度差異 07→08	年度差異 前回→今回
		1-3月		4-12月	1-3月			
売上高	(22,762)	(5,074)	(26,000)	(20,926)	(4,923)	(25,850)	(3,088)	(▲150)
	32,033	6,664	34,300	27,636	6,596	34,233	2,200	▲67
営業利益	(4,080)	(200)	(3,223)	(3,023)	(222)	(3,245)	(▲835)	(22)
	5,217	200	4,229	4,029	220	4,250	▲967	21
経常利益	(4,014)	(100)	(3,206)	(3,106)	(244)	(3,351)	(▲663)	(145)
	5,089	0	4,034	4,034	91	4,125	▲964	91
ROS	15.9%	0.0%	11.8%	14.6%	1.4%	12.0%	-3.8%	0.3%



JFE

08年度前回⇒今回 連結経常利益 +91億円内訳

単位：億円

JFEスチール	07年度 実績	08年度前回(1/30)		08年度実績		年度差異 07→08	年度差異 前回→今回
		1-3月		4-12月	1-3月		
単体	(4,014)	(100)	(3,206)	(3,106)	(244)	(▲663)	(145)
経常利益	5,089	0	4,034	4,034	91	▲964	91

- コスト削減 + 40
- 数量 ▲ 150
- 為替レート + 150
- 棚卸資産評価差 + 110
- その他 ▲ 59 ⇒ グループ会社悪化等

合計 + 91



JFE

07年度⇒08年度 連結経常利益 ▲964億円内訳

単位:億円

JFEスチール	07年度 実績	08年度前回(1/30)		08年度実績		年度差異 07→08	年度差異 前回→今回
		1-3月		4-12月	1-3月		
単体	(4,014)	(100)	(3,206)	(3,106)	(244)	(▲663)	(145)
経常利益	5,089	0	4,034	4,034	91	▲964	91

- コスト削減 + 920 ⇒ コストミニマム操業、固定費削減等
- 原料関連 ▲7,410 ⇒ 主原料価格上昇等
- 数量・価格 +5,250 ⇒ 数量減、販売価格アップ等
- 棚卸資産評価差 + 600
- その他 ▲ 324 ⇒ グループ会社悪化等

合計 ▲ 964



JFE

08年10-12月⇒09年1-3月 連結経常利益 ▲1,259億円内訳

単位: 億円

JFEスチール		08年度			差異 10-12月→ 1-3月
		10-12月	1-3月	下期	
単体	(999)	(244)	(1,244)	(▲755)	
経常利益	1,350	91	1,442	▲1,259	

- コスト削減 + 190
- 数量・価格 ▲ 930 ⇒ 数量減、販売価格ダウン
- 為替レート + 240
- 棚卸資産評価差 ▲ 180
- その他 ▲ 579 ⇒ グループ会社悪化等

合計 ▲1,259



JFE

(参考) 生産・出荷状況

JFEスチール

■ 単体粗鋼/出荷

(単位: 万t)

	07年度 実績					08年度 実績	07→08 差異
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
粗鋼生産	3,052	771	778	648	458	2,655	-397
鋼材出荷	2,802	692	722	602	490	2,506	-296

平均単価 (千円/t)	79.2	87.6	109.1	108.8	97.7	100.8	21.6
-------------	------	------	-------	-------	------	-------	------

為替 (円/ドル)	115.3	103.4	108.0	99.2	92.8	100.8	-14.5
-----------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------

■ 連結粗鋼

(単位: 万t)

粗鋼生産	3,427	870	858	703	497	2,928	-499
------	-------	-----	-----	-----	-----	-------	------



JFEエンジニアリング 2008年度 連結決算



JFE

JFEエンジニアリング

JFEエンジニア 08年度 前回⇒今回

対前回(1/30)公表値

(億円)

	08年度見通し(1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
受注高	1,771	3,300	1,771	1,512	3,283	▲ 17
売上高	1,255	3,300	1,255	2,127	3,382	82
営業利益	▲ 35	10	▲ 35	81	46	36
経常利益	5	50	5	94	99	※ 49

※【主な増減要因】

売上増・利益改善 +30、固定費削減 + 7、持分法利益 +16



JFE

JFEエンジニアリング

JFEエンジニア 07年度⇒08年度

対前年度

(億円)

	07年度実績		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
受注高	1,358	2,902	1,771	1,512	3,283	381
売上高	1,096	3,142	1,255	2,127	3,382	240
営業利益	▲ 106	▲ 171	▲ 35	81	46	217
経常利益	▲ 48	▲ 110	5	94	99	※ 209

※【主な増減要因】

不採算工事影響の解消 +160、売上増 +30、利益率改善 +60
 鋼材等諸物価上昇 ▲40、固定費削減 +7



造船事業
2008年度 連結決算



造船事業 08年度 前回⇒今回

JFE

対前回(1/30)公表値

(億円)

	08年度見通し(1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
受注高	287	880	287	732	1,019	139
売上高	979	1,820	979	835	1,814	▲ 6
営業利益	▲ 75	▲ 250	▲ 75	▲ 77	▲ 152	98
単年度損益	13	▲ 27	13	▲ 17	▲ 4	23
受注工事損失引当金増減	▲ 66	▲ 188	▲ 66	▲ 44	▲ 110	78
のれん代償却	▲ 17	▲ 35	▲ 17	▲ 18	▲ 35	0
経常利益	▲ 71	▲ 250	▲ 71	▲ 78	▲ 149	※ 101

※【内訳】

①受注工事損失引当金減少 + 78(▲188→▲110) 為替円安影響他

②新造商船粗利差他 + 23



造船事業 07年度⇒08年度

JFE

対前年度

(億円)

	07年度実績 年間	08年度実績			増減 年間
		上期	下期	年間	
受注高	1,593	287	732	1,019	▲ 574
売上高	1,870	979	835	1,814	▲ 56
営業利益	▲ 41	▲ 75	▲ 77	▲ 152	▲ 111
経常利益	注) ▲ 38	▲ 71	▲ 78	▲ 149	※ ▲ 111

※【内訳】

①鋼材価格上昇等	▲	98
②為替差	▲	36
③新造商船粗利差他	+	58
④のれん償却額	▲	35

注)造船事業の07年度損益 : JFEエンジニアリングの損益に持分法損益相当分のみ(▲12億円)反映



都市開発・LSI事業
2008年度 連結決算



都市開発・LSI 08年度 前回⇒今回

JFE

対前回(1/30)公表値

都市開発

(億円)

	08年度見通し(1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	58	250	58	193	251	1
営業利益	▲ 28	▲ 20	▲ 28	▲ 8	▲ 36	▲ 16
経常利益	▲ 28	▲ 20	▲ 28	▲ 9	▲ 37	▲ 17

分譲マンションの販売価格見直し等により減益

LSI

(億円)

	08年度見通し(1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	185	270	185	93	278	8
営業利益	0	▲ 50	0	▲ 40	▲ 40	10
経常利益	1	▲ 50	1	▲ 43	▲ 42	8

液晶パネル向け増による操業度差益を主因に、前回に対して増益



都市開発・LSI 07年度⇒08年度

JFE

対前年度

都市開発

(億円)

	07年度実績		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	83	255	58	193	251	▲ 4
営業利益	6	17	▲ 28	▲ 8	▲ 36	▲ 53
経常利益	5	14	▲ 28	▲ 9	▲ 37	▲ 51

分譲マンション事業の市況悪化に伴う引渡戸数の減少等により、37億円の経常損失

LSI

(億円)

	07年度実績		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	232	429	185	93	278	▲ 151
営業利益	12	19	0	▲ 40	▲ 40	▲ 59
経常利益	10	11	1	▲ 43	▲ 42	▲ 53

液晶パネル向け製品をはじめとした全般的な需要急減の影響により、42億円の経常損失



JFEホールディングス 2008年度 連結決算



2008年度決算

JFE

対前回(1/30)公表値

(単位:億円)

	08年度見通し (1/30)		08年度実績			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
売上高	21,031	39,100	21,031	18,051	39,082	▲ 18
営業利益	2,376	3,900	2,376	1,702	4,078	178
営業外損益	209	▲ 200	209	▲ 281	▲ 72	128
経常利益	2,586	3,700	2,586	1,419	4,005	305
特別損益	▲ 23	▲ 625	▲ 23	▲ 672	▲ 695	▲ 70
税前利益	2,562	3,075	2,562	748	3,310	235
税・少持	▲ 1,031	▲ 1,775	▲ 1,031	▲ 337	▲ 1,368	407
当期純利益	1,530	1,300	1,530	412	1,942	642
ROS		9.5%			10.2%	0.7%



JFE

JFEホールディングス

2008年度 特別損益と当期損益

(単位:億円)

	上期	下期	年度
経常利益	2,586	1,419	4,005
特別損益	▲23	▲672	▲695
■ 投資有価証券売却益	137		137
■ 関係会社株式売却益	32		32
■ 減損損失	▲194	▲18	▲212
■ 投資有価証券評価損		▲552	▲552
■ LSI事業構造改革費用		▲65	▲65
■ 本社等移転集約関連損失		▲34	▲34
税引前当期利益	2,562	748	3,310
税金費用・少数株主損益	▲1,031	▲337	▲1,368
当期利益	1,530	412	1,942

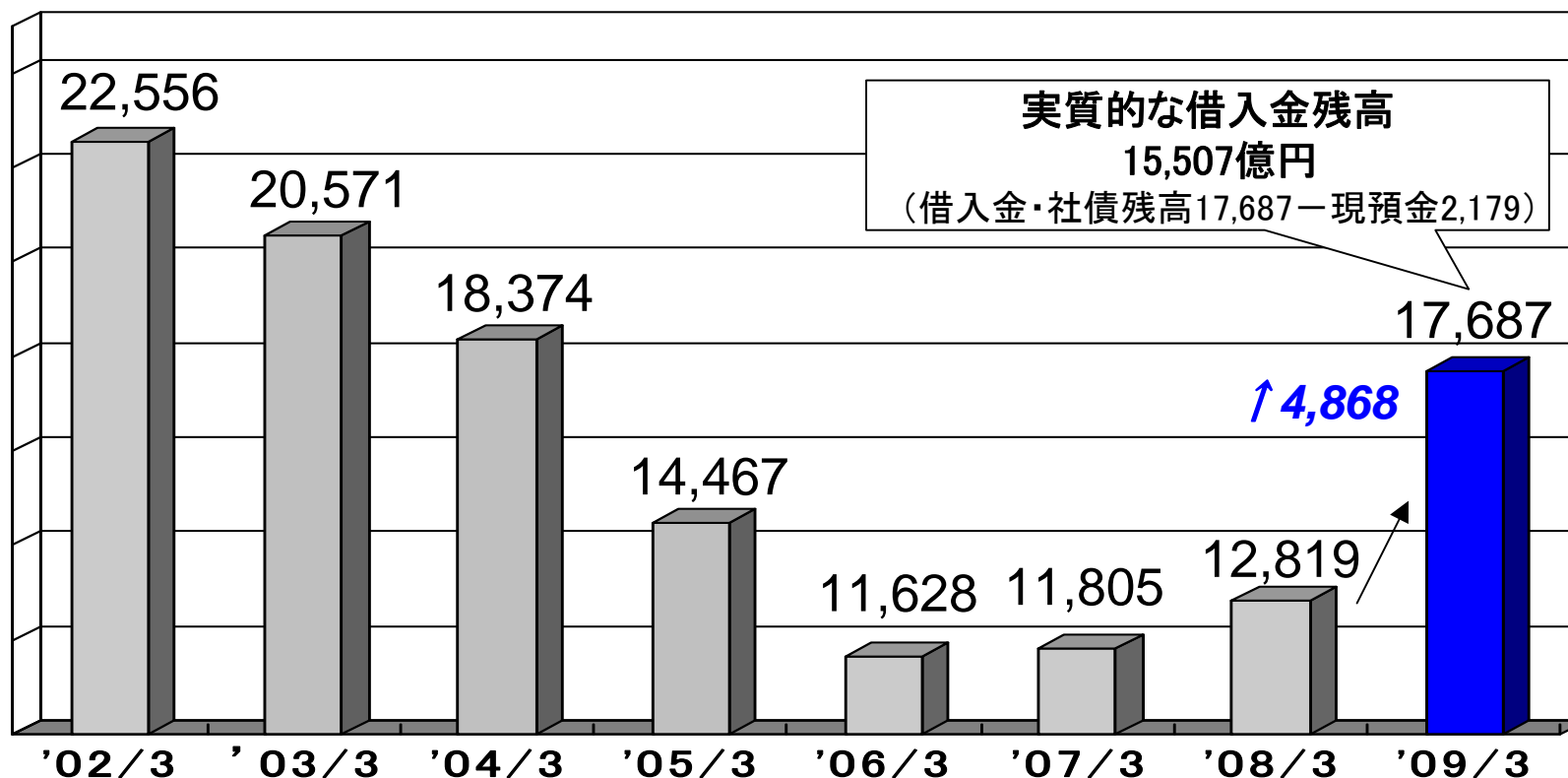


JFE

09/3借入金・社債残高

(単位:億円)

経常利益	4,005	}	借入金増加 4,868
減価償却費	2,477		
設備投資(支払ベース)	▲2,916		
運転収支 他	▲2,912		
自己株取得	▲1,533		
税金・配当 他	▲3,989		





JFE

08年度期末配当

- 当期の配当につきましては、既にも実施致しました中間配当と合わせて1株につき90円(期末配当は1株につき30円)とする案を株主総会にお諮りする方針です。

(億円)

	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
経常利益	2,183	4,606	5,173	5,135	5,029	4,005
当期純利益	1,068	1,600	3,259	2,996	2,618	1,942
借入金・社債残高	18,374	14,467	11,628	11,805	12,819	17,687
純資産(※)	7,462	9,686	13,103	15,396	15,416	13,780

(※)05年度以前は、株主資本

(円)

(円)

一株当たり当期利益	186	274	555	514	451	356
一株当たり配当金	30	45	100	120	120	90円の方針
配当性向	16%	16%	18%	23%	27%	25%

(参考)総還元性向(*)

16%

16%

18%

63%

80%

104%

* 自己株取得を含む



【参考】主な財務関連データ推移

JFE

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
【主要財務指標】						
経常利益（億円）	2,183	4,606	5,173	5,135	5,029	4,005
ROS	8.8%	16.4%	16.7%	15.8%	14.2%	10.2%
ROE	15.9%	18.7%	28.6%	21.3%	17.5%	13.7%
ROA	6.5%	13.1%	14.6%	14.1%	13.0%	10.0%
D/Eレシオ	246.2%	149.4%	88.7%	78.6%	85.7%	132.4%
D/Eレシオ ※1					61.4%	98.9%
D/Eレシオ ※2						84.9%
【株式関連】						
当期純利益（円/株）	185.84	273.97	555.02	513.58	450.58	355.64
配当金（円/株）	30	45	100	120	120	90
自己株取得（億円）				1,200	1,412	1,533

※1 08/3に発行したハイブリッド債 3000億円のうち、75%相当(Moody'sの評価)を資本カウントした数値

※2 借入金・社債等残高と現金及び預金相殺後の数値



JFEグループ
2009年度 連結業績見通し



2009年度
鉄鋼事業環境について



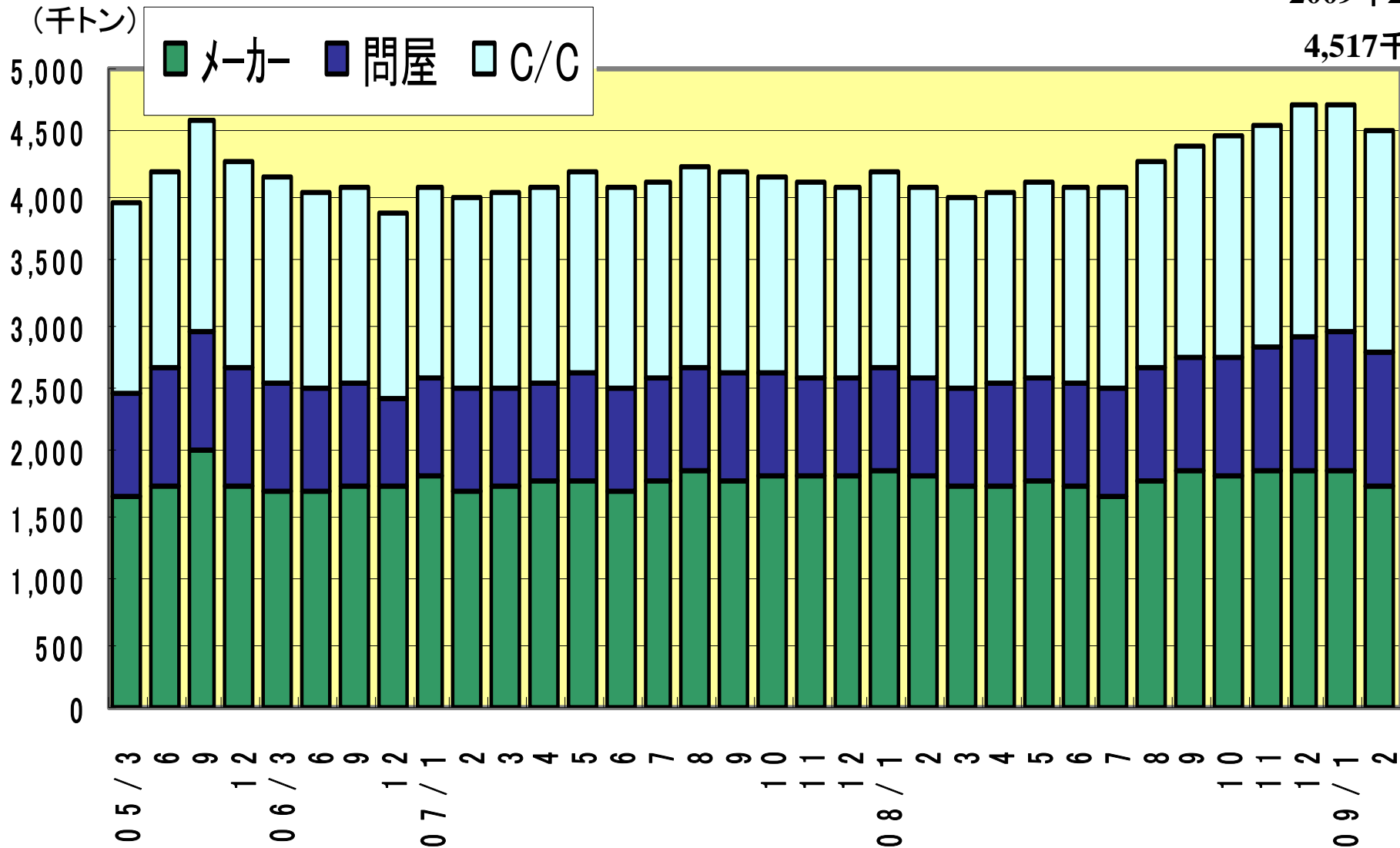
国内販売環境

JFE

薄板3品在庫

2009年2月

4,517千t



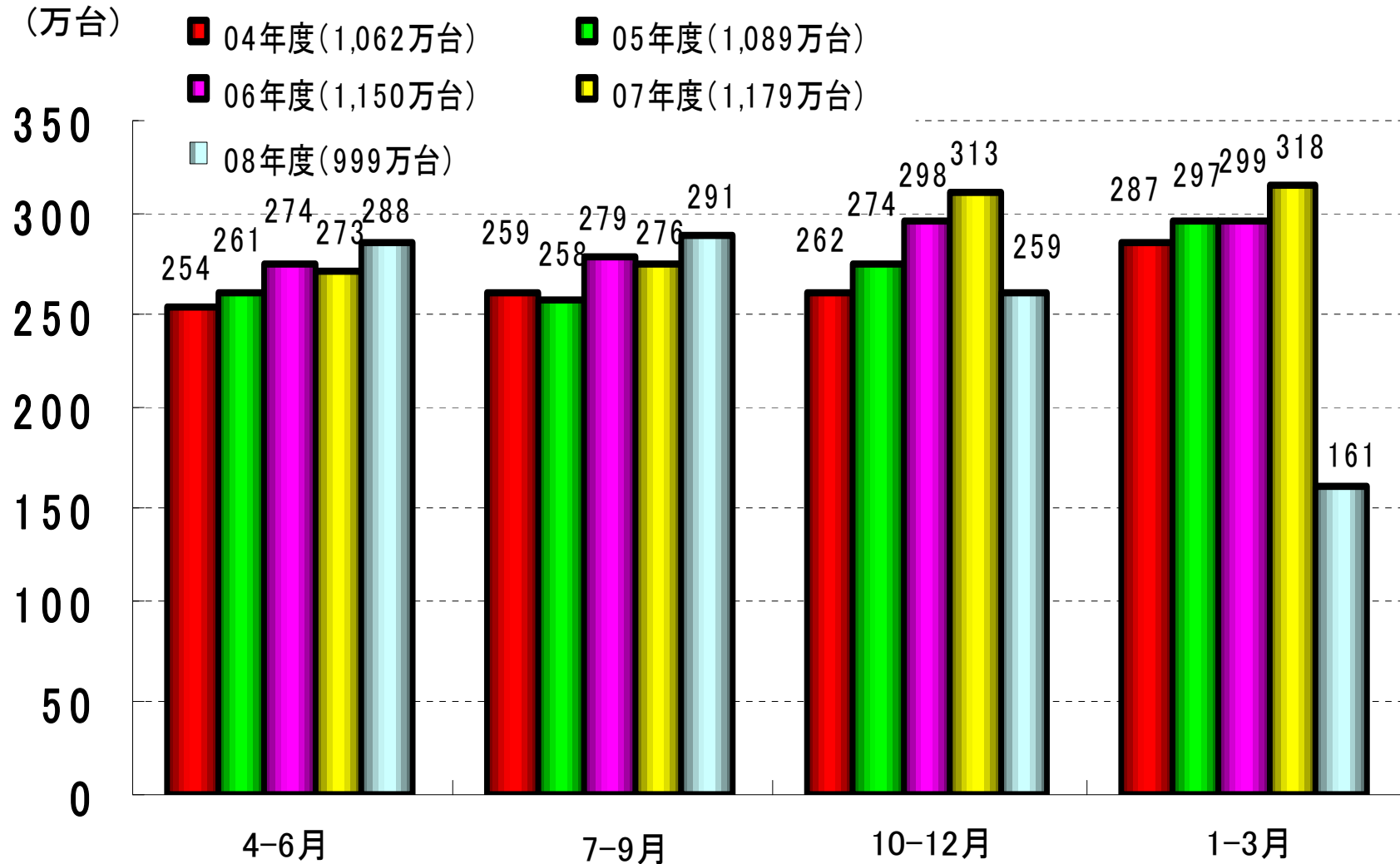


JFE

国内販売環境

JFEスチール

自動車生産台数



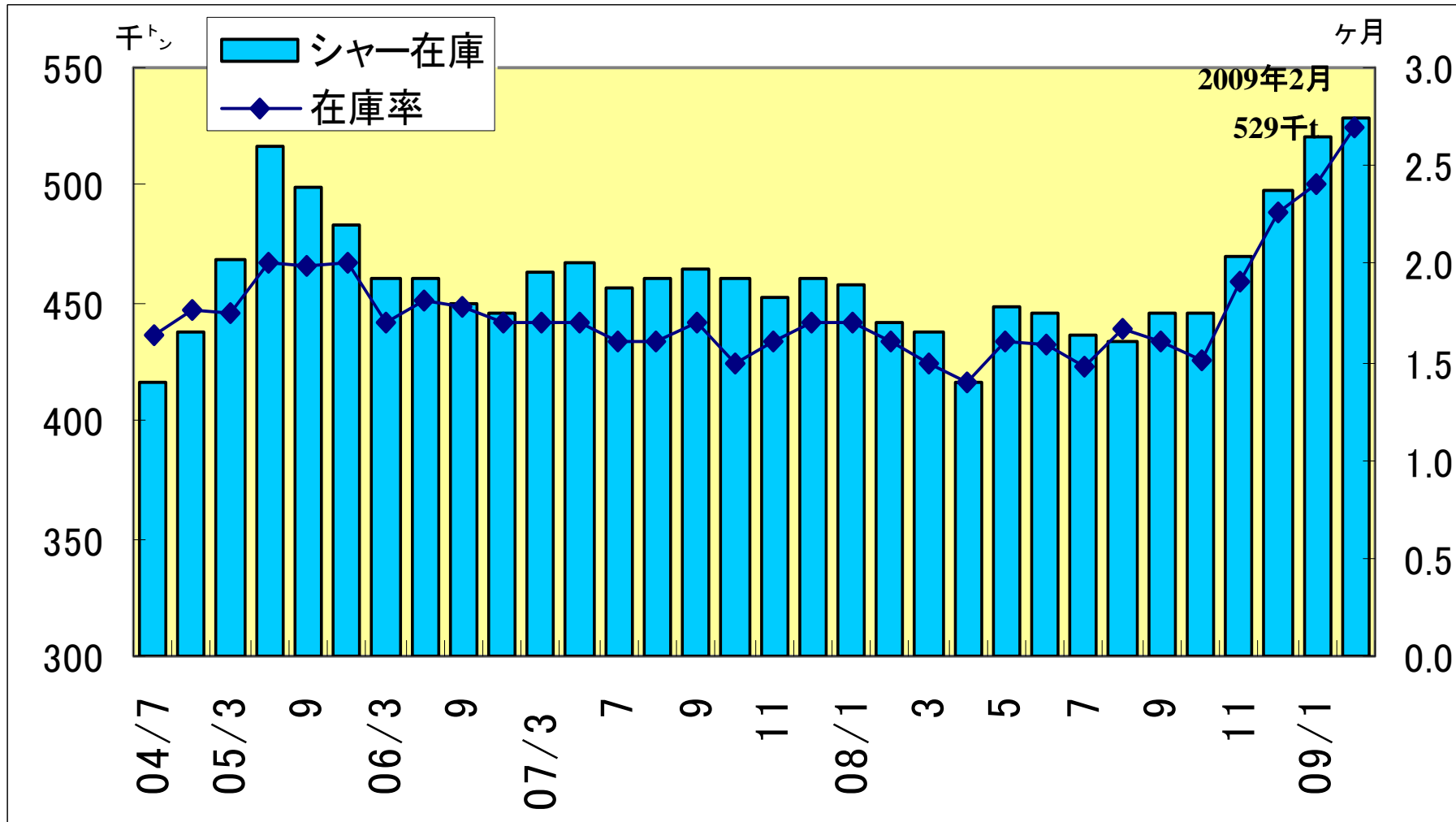


JFE

国内販売環境

JFEスチール

厚板シャー在庫





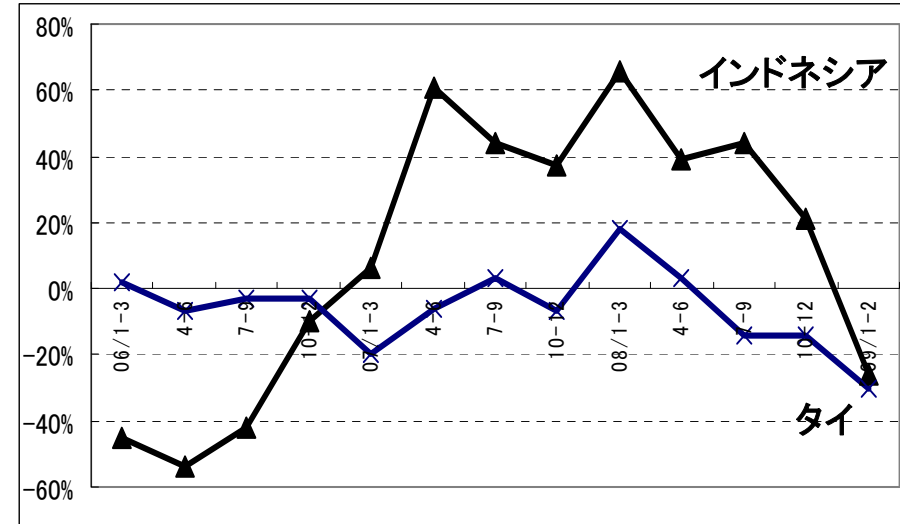
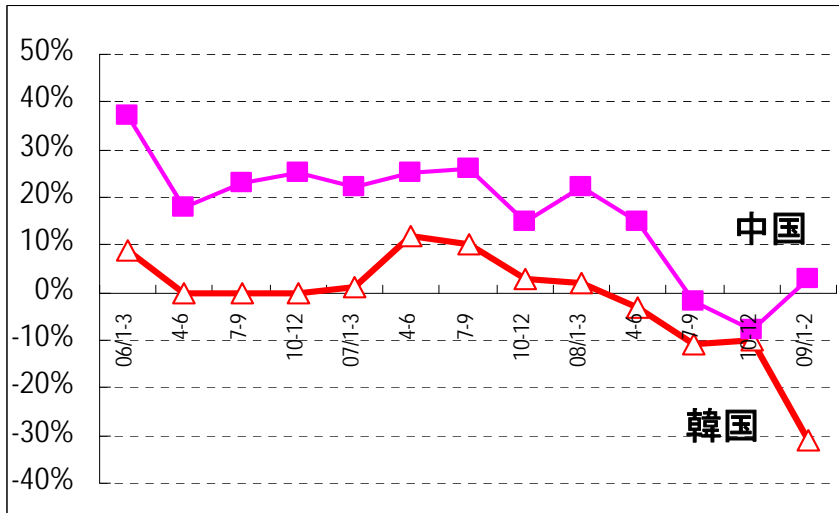
輸出販売環境

JFE

■自動車販売: 景気減速等により全般的には販売低迷。
中国は自動車購入税引下げ等により販売は回復の兆しあり。

(前年同期比)

主要国自動車販売



※韓国は輸出版売も含む

(単位:万台)

	07年		08年		09年1-2月	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
中国	879	+158 +22%	938	+59 +7%	156	+4 +3%
韓国	407	+27 +7%	384	▲22 ▲5%	44	▲20 ▲31%
タイ	63	▲5 ▲8%	62	▲1 ▲2%	7	▲3 ▲30%
インドネシア	43	+11 +36%	61	+17 +40%	7	▲2 ▲26%

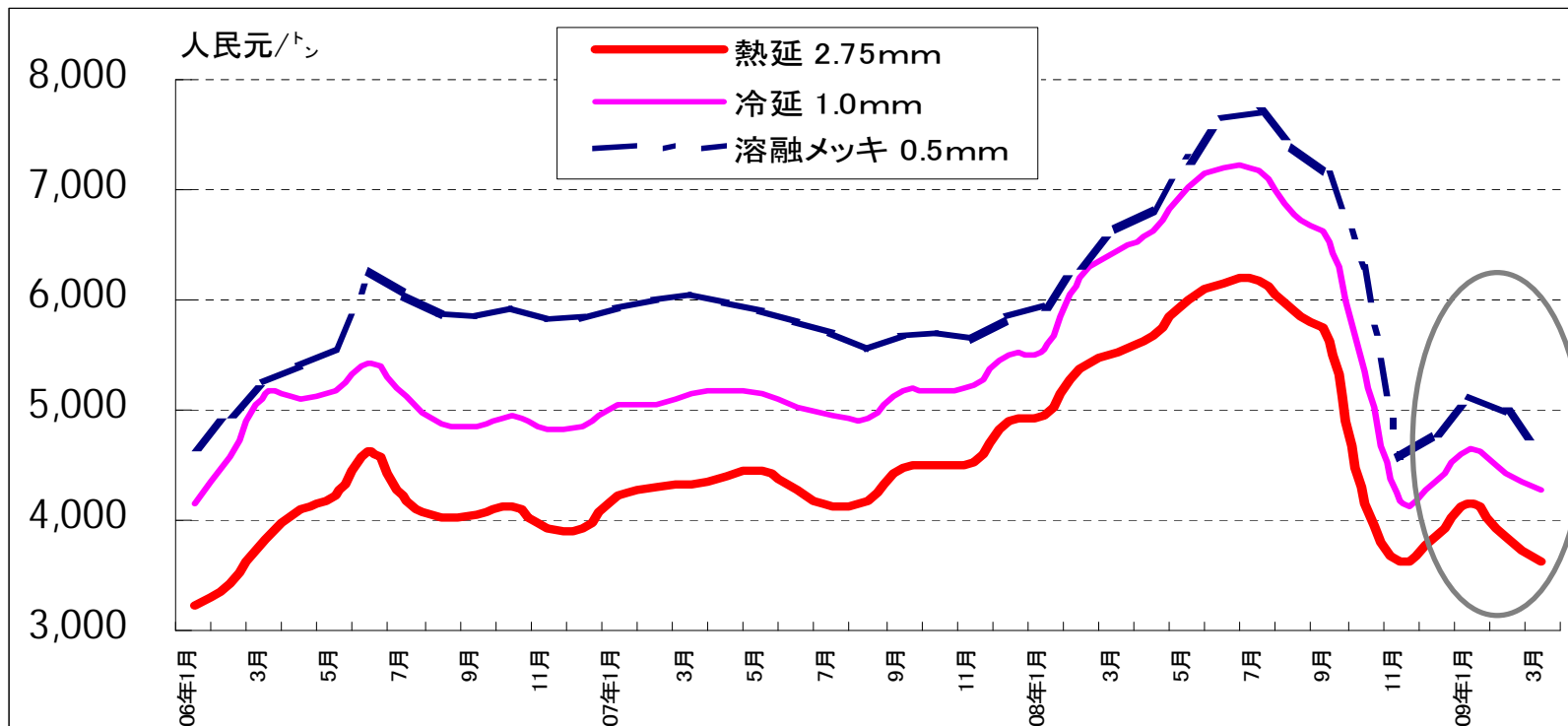


輸出販売環境

JFE

■中国の需要低迷、足元市況は下落継続。

◆中国薄板市況推移



出所:中国物資価格情報 増値税含む
全国18地区鋼材市場の平均値

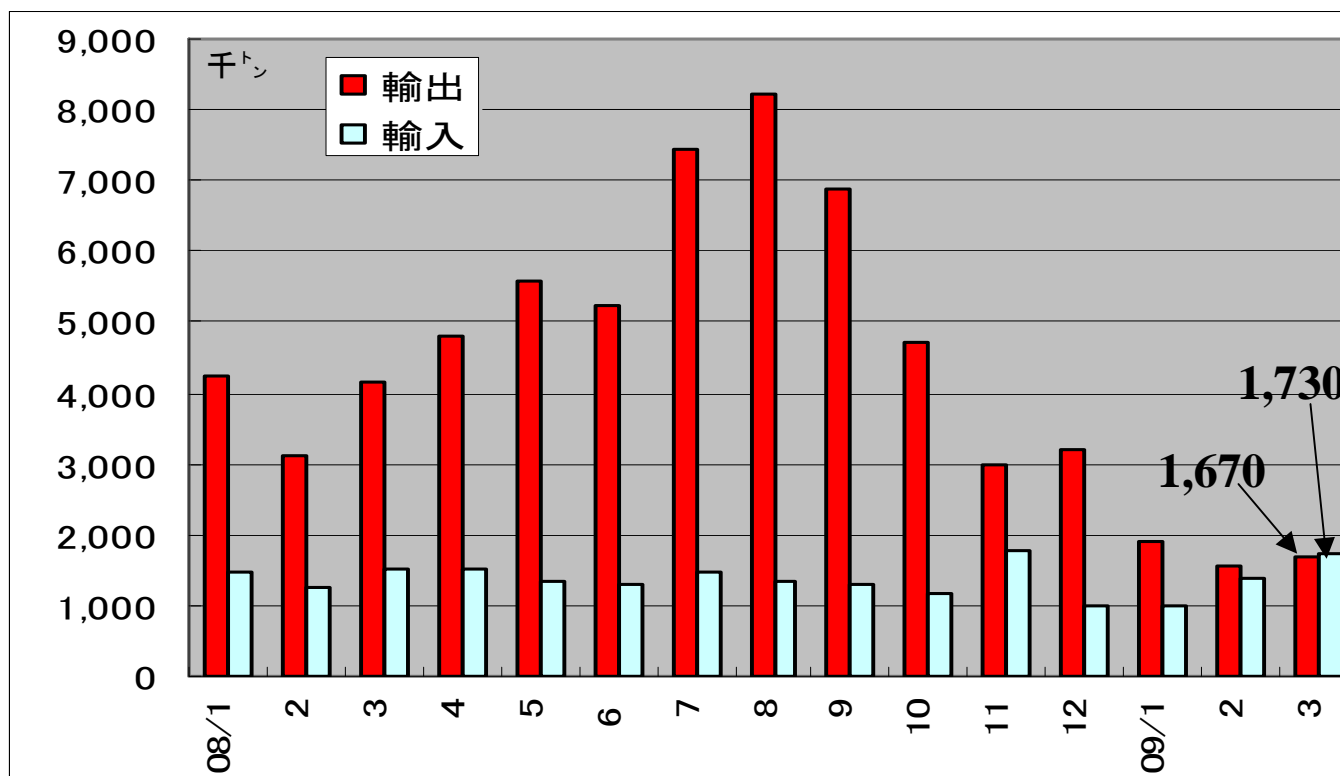


輸出販売環境

JFE

■世界的な景気減速を受け、輸出は減少傾向。一方、輸入は年初から増傾向。

◆中国 鋼材輸出入推移(半製品含む)



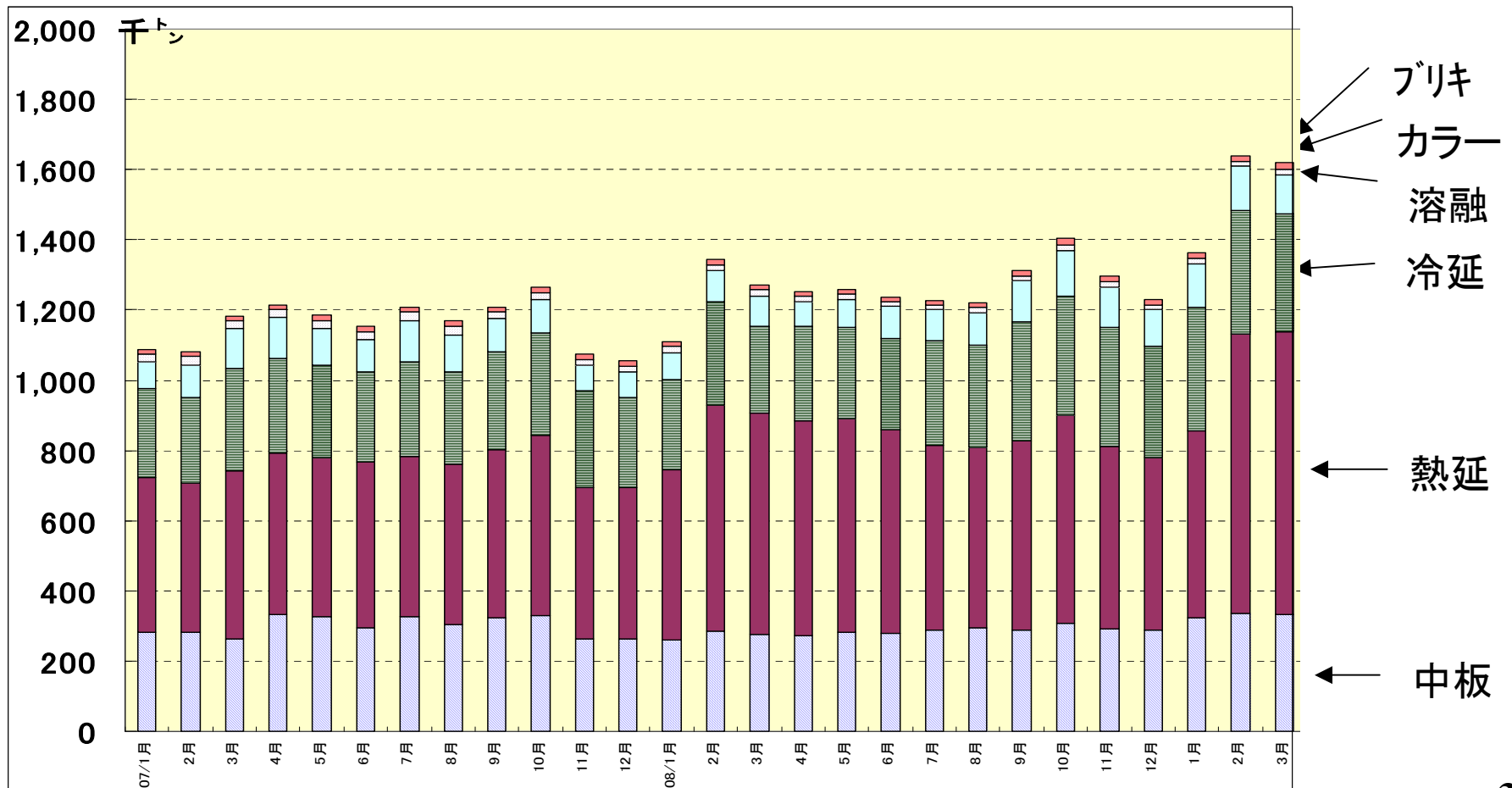
出所:中国税関総署



輸出版売環境

JFE 中国薄板在庫 ～華東地区薄板在庫(公共倉庫)～

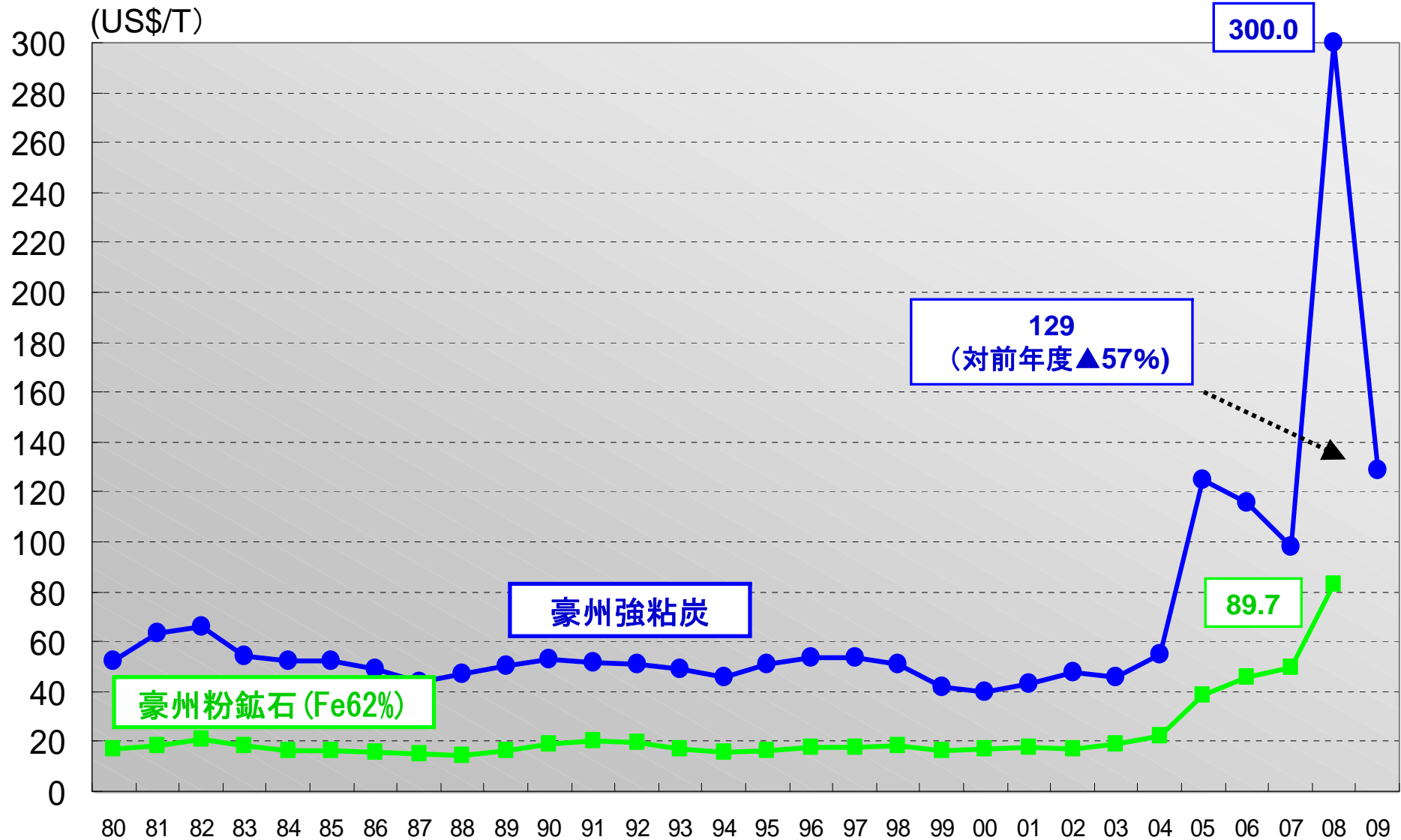
■ 需要の急減、及び輸出減・輸入増により、在庫は過剰感あり。
今後の減産動向、及び経済対策効果の顕在化による需給動向注視。





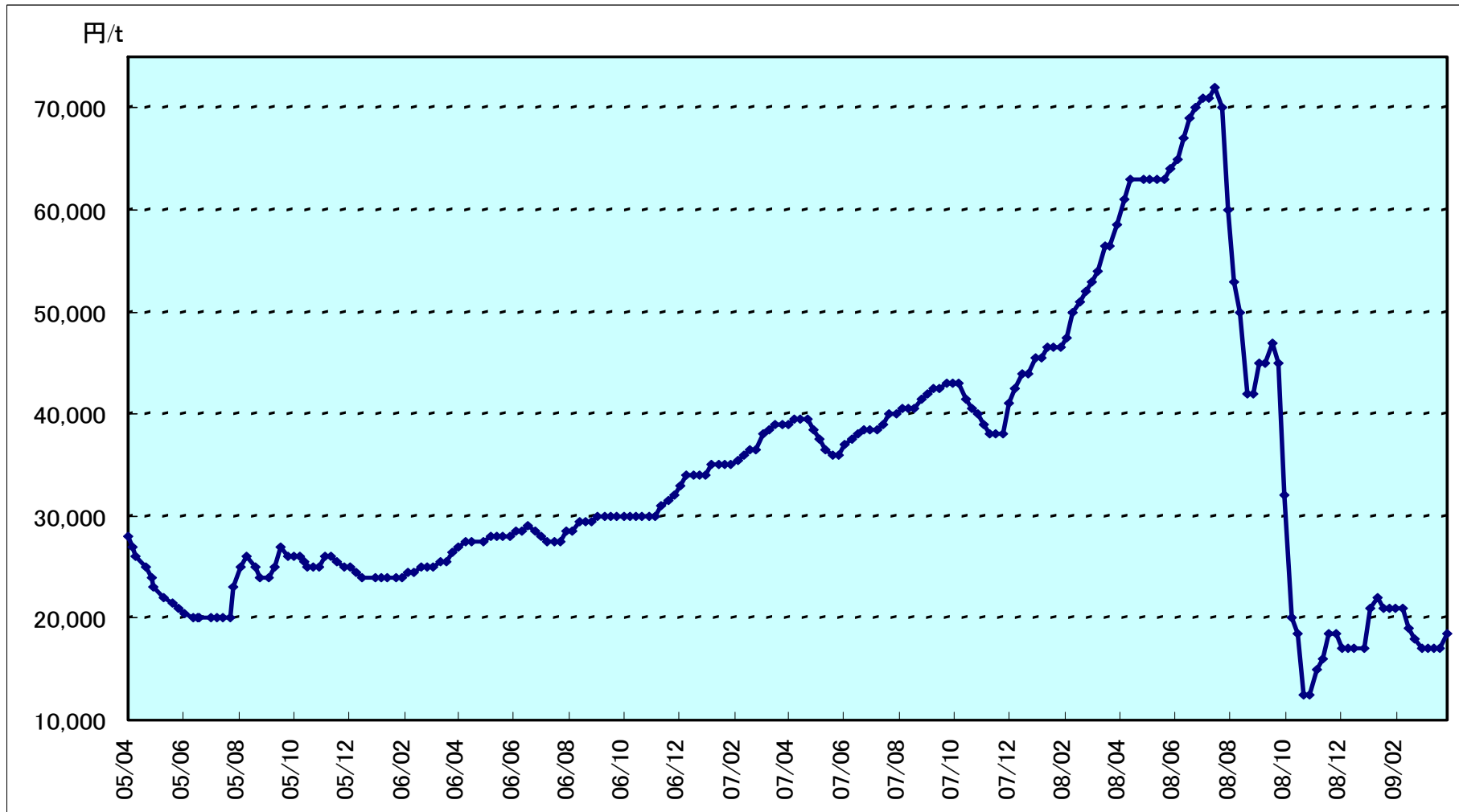
主原料価格推移(年度価格)

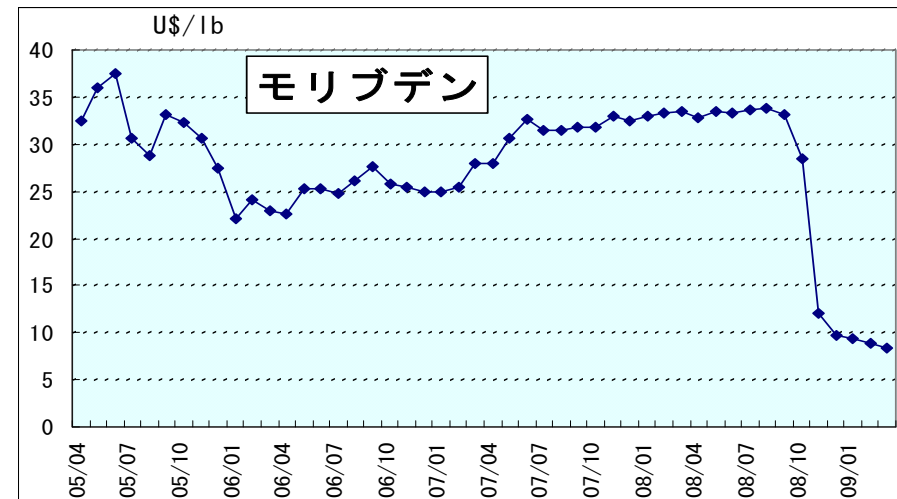
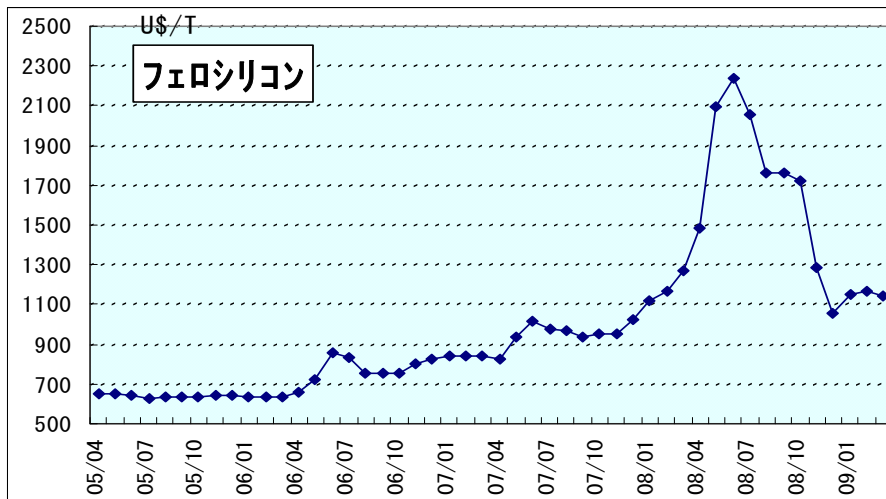
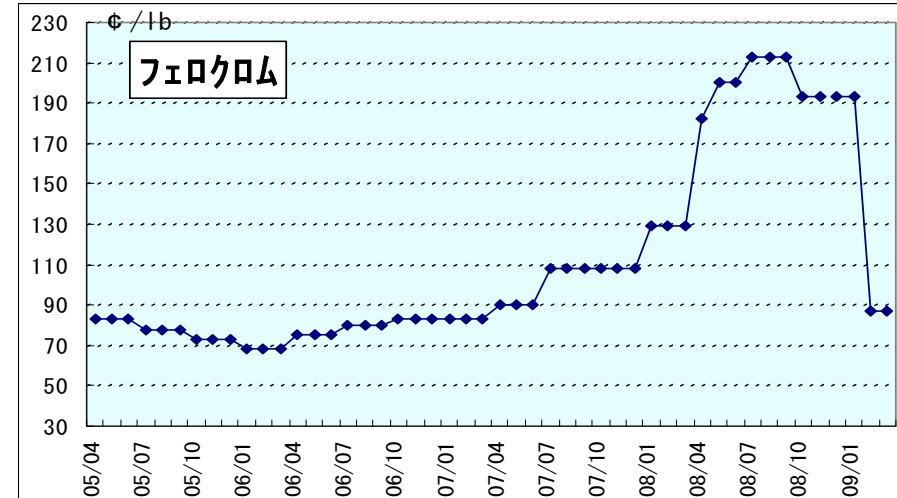
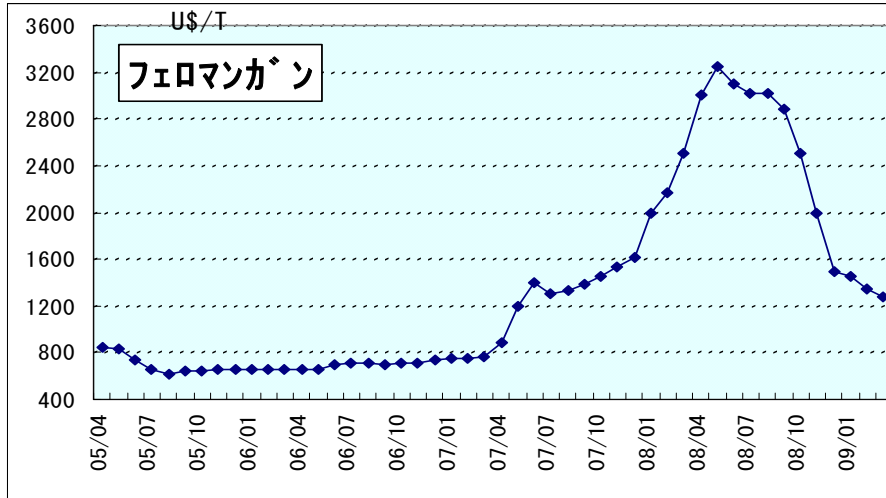
JFEスチール





原料市況(スクラップ価格推移)

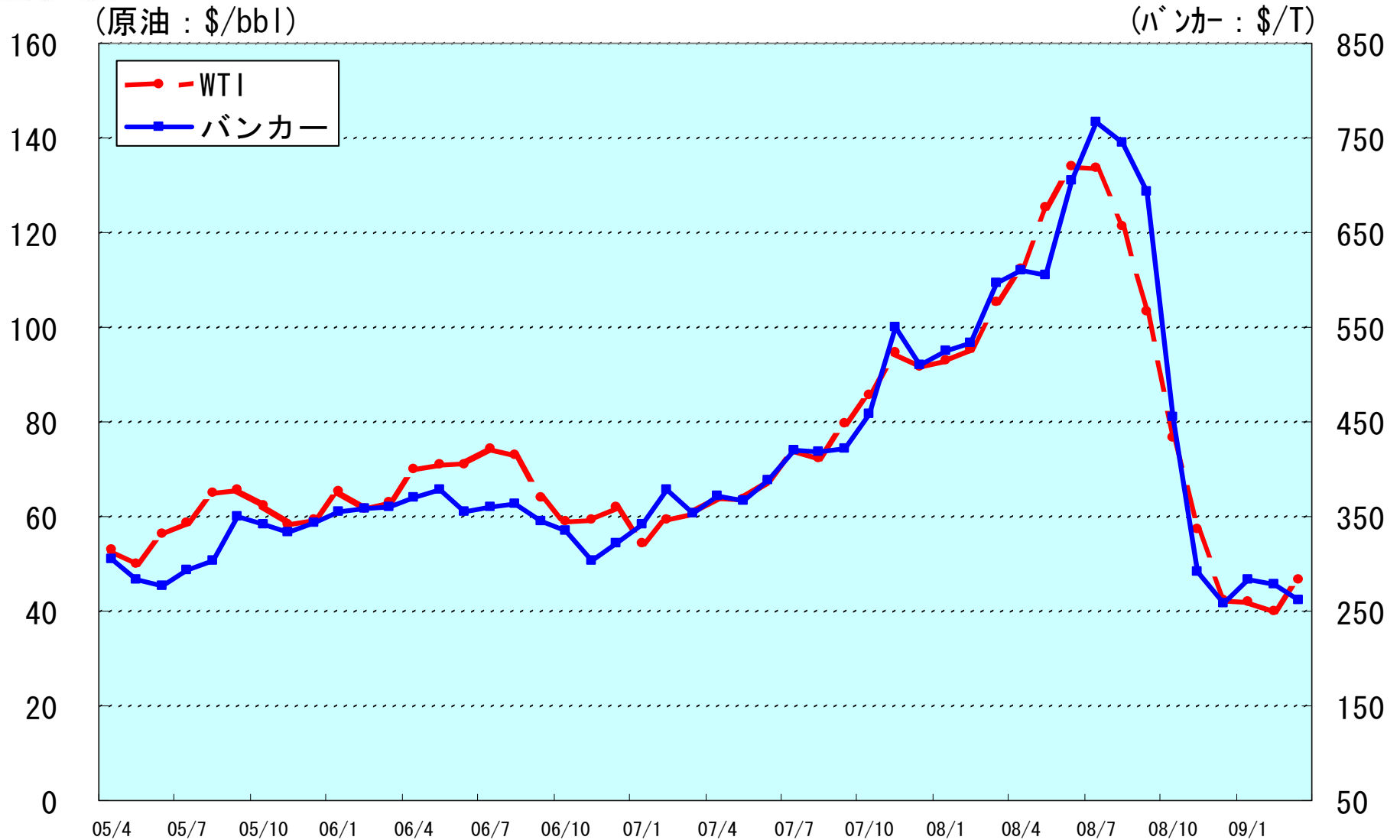






原料市況 (原油・バンカー価格推移)

JFE

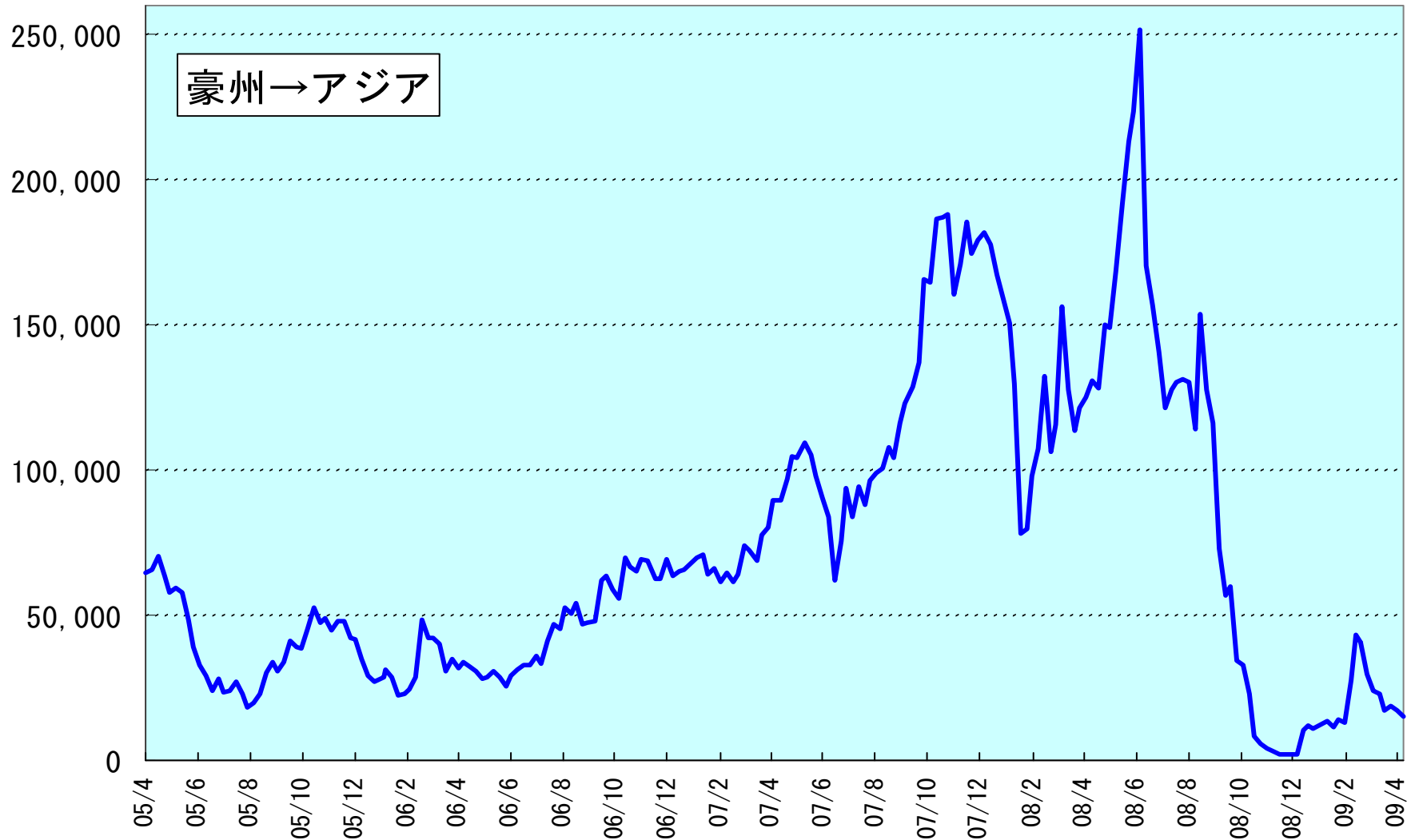




JFE

(\$/日)

原料市況(スポット傭船料推移)





2009年度 事業見通し
エンジニアリング事業・造船事業

エンジニアリング事業について

- 営業利益については、売上高は若干減少しますが、売上計上予定物件の利益率が改善しており、前年並みの水準は確保できる見通しです。
- さらに増益を目指して、コストダウン、管理費の削減を進めてまいります。



造船事業について

- 当年度より適用の工事進行基準により、売上高は大幅に伸びます。収益面につきましては、鋼材等資機材価格の好転要因に加え、一層の生産性向上・コストダウンの推進により、黒字化を達成する見通しです。



2009年度 連結業績見通し

- 鉄鋼事業におきましては、世界規模での景気後退を受け、需要は引き続き大幅な減退傾向にあります。今後の需要動向については現時点では極めて不透明であり、販売数量・販売価格の見通しが策定できません。
- 更に、主原料である鉄鉱石の価格についても交渉中であり、合理的な業績予想を行うことができないことから、記載しておりません。
- 業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。
- 第1四半期の決算発表時に改めて状況の説明をいたします。



JFEグループの当面の経営方針について



足許の経済環境の大幅な悪化と当社の対応

欧米の金融恐慌をトリガーとした全世界的な経済環境の悪化。



【足許の日本経済にかかる認識】

- 輸出の大幅な減少 (←海外経済の悪化及びドル安・円高基調の継続)
- 輸出急減による設備過剰感(⇒設備投資減)、企業収益悪化
- 雇用・所得環境の急速な悪化
株価暴落による逆資産効果(金融資本・ファンドの崩壊(日本からの資金引き上げ)) ⇒ 個人消費・住宅投資の減退

⇒経済悪化が今後どの程度続くか見通しは困難。



足許の経済環境の大幅な悪化と当社の対応

【当社の対応】

生産規模の大幅な縮小を余儀なくされるとの認識の下、以下の施策を実施。

- 鋼材の需要急減に対応した実需見合いの減産の徹底(高炉2基休止)
- 設備投資の圧縮、経費節減等の緊急コスト削減
- 徹底した損益分岐点の低減活動の遂行
- エンジ・造船事業等の収益性の改善・向上 等

⇒ 現下の金融・経済危機を乗り越え、将来の飛躍へ



JFE

当面の経営方針

将来の飛躍を図る為の中長期的な経営方針に変更はなく、今後、事業環境を見極めながら、成長戦略に挑戦していく。

〔5つの柱〕

- 1.10年先を見据えた革新的な技術開発
- 2.成長と飛躍の足がかりの構築
- 3.グループ経営体制の見直し
- 4.CSRの推進・コーポレートガバナンス
- 5.財務体質の改善と株主還元



当面の経営方針

1. 10年先を見据えた革新的な技術開発

【JFEスチール】

- Only1, No.1商品比率の継続的向上
- 環境負荷低減に寄与する商品開発（高機能電磁鋼板や高張力鋼等）

【JFEエンジニアリング】

- 次世代事業創出につながる商品企画を促進すべく研究開発体制を強化
- 環境・エネルギー・リサイクル分野での革新的技術の開発と商品化



当面の経営方針

2.成長と飛躍の足がかりの構築

【JFEスチール】

高級鋼需要は中長期的に増大するとの認識のもと、経済環境好転時に、迅速に成長と収益拡大を図るための下記施策を検討・実施

(国内)粗鋼生産 3,300万t(連結 3,700万t)

体制の検討終了

(海外)一貫製鉄所建設 検討を継続

(原料)安定調達のための資源権益取得



当面の経営方針

2.成長と飛躍の足がかりの構築

【JFEエンジニアリング】

- パイプライン・都市ごみ焼却炉・橋梁分野は、市場シェアNo1の地位を不動のもの
- 更に、環境・エネルギー分野においては、特徴ある開発商品を本格的に市場投入し、拡販に注力

【ユニバーサル造船】

- 09年度の黒字化。以降も安定的に収益を計上する体質を確立



当面の経営方針

3. グループ経営体制の見直し

- 4月1日に発展的に再編しましたR&D分野に加え、半導体事業・都市開発事業については、極めて厳しい経営環境にあるとの認識の下、事業のあり方を見直しする。

4. CSRの推進・コーポレートガバナンス

- 効率的な運営体制（現在50名 c.f. 発足時100名）を徹底するため、JFEホールディングスの事務所を最大の事業会社であるJFEスチールの所在地に移転。



当面の経営方針

5.財務体質の改善と株主還元

(1)財務体質の改善

営業利益率・キャッシュフローの改善を通して有利子負債の圧縮を進める(目標DEレシオ50%)。

(2)株主還元

株主還元は経営の最重要課題の一つとの位置付け。

悪化する世界経済の状況及び、将来の飛躍の為の積極的な投資も視野に入れ、健全な財務体質の維持・改善を優先。



JFE

以上